

令和4年度事業報告

(自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日)

<公1 柔道及び柔道整復の学術・業務を通じて県民の健康並びに福祉及び公衆衛生の向上を目的とした事業>

【 柔道の普及に関する事業 】

本事業は柔道を通して県民、特に青少年の健全な心身の育成に努める事を目的とする。

1. 令和4年度公益社団法人神奈川県柔道整復師会柔道大会の開催、第31回日整全国少年柔道大会・第12回日整全国少年柔道形競技会への参加

・例年、公益社団法人神奈川県柔道整復師会柔道大会として、日整全国少年柔道大会神奈川県選抜チーム予選会と日整全国少年柔道形競技会神奈川県予選会を開催しているが、本年においては新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止とした。

令和4年度第6回理事会第3号議案

・公益社団法人神奈川県柔道整復師会柔道大会中止に伴い、日整全国少年柔道大会・日整全国少年柔道形競技会の参加を見合わせる事とした。

令和4年度第6回理事会第3号議案

2. 柔道の普及発展に協力

県内で開催される柔道大会に審判員並びに救護員を派遣し、県民が安心して柔道競技に専念できるよう協力・後援・協賛した。なお、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、延期・中止した事業を附記に示す。

第111回神奈川県道場連盟柔道大会	令和4年4月24日	協賛・後援・救護員派遣
令和4年度全日本ジュニア体重別選手権大会関東地区予選神奈川県予選会	令和4年5月22日	救護員派遣
川崎市制98周年記念柔道大会	令和4年5月29日	協賛・後援・救護員派遣
第94回神奈川県春季柔道大会	令和3年6月5日	協賛・後援
第5回全国共済カップ神奈川県小学生柔道大会兼2022年度第19回全国小学生学年別柔道大会県予選	令和4年6月12日	協賛・後援
第56回神奈川県中学校体育大会柔道大会川崎ブロック大会	令和4年6月26日	救護員派遣
第54回大和市総合スポーツ選手権大会	令和4年7月9日	協賛・後援・救護員派遣
令和4年度神奈川県青少年柔道錬成大会	令和4年7月18日	協賛
第56回神奈川県中学校総合体育大会	令和4年7月28日	救護員派遣
第65回神奈川県中学校柔道大会 個人戦		
第56回神奈川県中学校総合体育大会	令和4年7月29日	救護員派遣
第65回神奈川県中学校柔道大会 団体戦		
令和4年度神奈川県柔道形競技大会	令和4年8月11日	救護員派遣
第112回神奈川県道場連盟柔道大会	令和4年8月28日	協賛・後援・救護員派遣
第58回相模原市少年柔道選手権大会	令和4年9月4日	協賛・後援
第95回神奈川県秋季柔道大会県高段者大会	令和4年9月18日	協賛・後援
第37回湘南地区少年柔道大会	令和4年9月19日	協賛・後援・救護員派遣
all かながわスポーツゲームズ第13回知事杯神奈川県市町村選抜柔道大会	令和4年9月23日	協賛・後援
令和4年度川崎市中学校総合体育大会柔道大会	令和4年9月23日	救護員派遣
令和4年度川崎市秋季市民スポーツ柔道大会	令和4年10月2日	協賛・後援・救護員派遣
令和4年度国民体育大会	令和4年10月7日～10日	救護員派遣
第33回日神杯横浜市柔道選手権大会	令和4年11月3日	協賛
第52回湘南地区柔道段別選手権大会	令和4年11月6日	協賛・後援・救護員派遣
第48回座間市柔道大会	令和4年11月13日	協賛・後援
三笠艦記念第14回スポーツひのまるキッズ関東小学生柔道大会	令和4年11月19日・20日	協賛・後援
第42回平塚少年柔道大会(個人戦)	令和4年11月23日	救護員派遣
令和4年度厚木市柔道選手権大会	令和4年11月27日	協賛・後援
第58回大和市少年柔道大会	令和4年11月27日	協賛・後援
令和4年度神奈川県中学校柔道大会新人戦川崎ブロック大会	令和4年12月24日	救護員派遣
第25回湘南こども柔道元気大会	令和4年12月25日	協賛・後援・救護員派遣
第56回神奈川県中学校柔道大会新人戦(団体戦)	令和5年1月29日	救護員派遣
令和5年関東柔道形競技大会	令和5年2月5日	救護員派遣
第12回東京・関東地区対抗選抜柔道大会	令和5年2月12日	協賛・後援

附記

第 29 回日神杯横浜市女子柔道選手権大会	8 月 1 日通知	第 6 回理事会第 1 号報告
第 17 回横浜市ジュニア柔道選手権大会		
第 67 回神奈川県地区対抗柔道大会	8 月 16 日通知	第 7 回理事会第 1 号報告

【 学術研究に関する事業 】

本事業は、学術大会・講習会・研究会の開催を通して、柔道整復の学術の振興と技能の向上を図ることを目的とする。

1. 日整学会への参加と協力

日整が主催する各地区の学会に参加した。

日整第 43 回関東学術大会山梨大会 令和 5 年 3 月 19 日

2. 一般社団法人日本柔道整復接骨医学会への参加と協力

2022 年度日本柔道整復接骨医学会研修会講師協力 令和 4 年 8 月 7 日

第 31 回日本柔道接骨医学会学術大会 令和 4 年 12 月 13 日・14 日

3. 各都道府県及び他団体学術研究活動への参加と協力

他県並びに他の団体主催の学術研究会などに参加・協力を行った。

第 40 回東京学術大会 発表交流者派遣 令和 4 年 9 月 11 日

4. 生涯学習活動の推進

県民に有益となる生涯学習の方策やボランティア活動の実態を調査し、公益社団法人日本柔道整復師会に報告した。

5. 第 43 回神奈川県柔道整復師学術大会の開催

柔道整復師の学術・技能の向上並びに県民が健全な生活を送る事ができるように、健康への意識の高揚を目標とし令和 4 年 9 月 25 日に開催した。

6. 生涯学習講習会並びに新入会員・一般市民に対する学術講習会の開催

新入会員及び一般市民に対し、健康への意識の高揚を目的とした講習会を開催した。

一般市民に対する学術講習会・生涯学習講習会 令和 4 年 10 月 30 日開催

新入会員に対する学術講習会 令和 5 年 3 月 26 日開催

7. 学術部会の開催

神奈川県柔道整復学術大会・学術講習会の開催準備、学術発表のサポートなど学術研究に必要な事業について企画・実施するために開催した。

8. 学術部員・支部学術担当者による合同部会の開催

例年、各学会の企画・実施並びに学術研究の推進の補助、その他学術研究を推進する事を目的として本部・支部一体となって事業を行なえるように合同会議を開催しているが、本年においては新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止した。

9. 各支部学術研究活動の推進

各支部において学術講習会を企画・実施し、講習会を通して柔道整復師としての学術向上の他、近隣の医療機関と情報・意見交換をする事により、地域住民により良い医療の提供を図った。

10. その他、学術研究に必要な事項

学術図書・ビデオテープ等の管理を行った。

【 社会活動に関する事業 】

本事業は、主にスポーツ救護ボランティアとしてスポーツ競技力の向上並びに怪我の予防、処置などを行い、県民が安心してスポーツ競技に専念できることを目的とする。

1. 接骨ボランティア活動を推進

各スポーツ競技会へ救護員を派遣した。

令和 4 年度大和スポーツセンター感謝 DAY スポーツ健康相談	令和 4 年 10 月 16 日	会員派遣
横浜マラソン 2022	令和 4 年 10 月 30 日	救護員派遣
ねりんピックかながわ 2022	令和 4 年 11 月 13 日	救護員派遣

かわさき多摩川マラソン 2022
大和市駅伝大会スポーツ健康相談

令和4年11月20日
令和5年1月8日

救護員派遣
救護員派遣

2. テーピング講習会の開催

各種スポーツ競技会等の現場で応急処置の一部であるテーピング療法の技術向上と、その処置により競技者がより高度な技術力を発揮でき、なおかつ怪我の予防が図られる様子を目的として講習会を開催した。

令和4年9月26日 WEB 公開

【 介護事業に関する事業 】

本事業は、機能訓練指導員でもある柔道整復師が技能の向上に努め、予防介護に参加することにより県民、特に高齢者の健康増進を目的とする。

1. 未病関連講習会の開催

神奈川県腰痛・転倒防止プログラム

令和4年10月23日開催

2. 機能訓練指導員としての活動を推進

県内の介護福祉施設等の施設で活動できるようにその円滑化を図った。

3. 機能訓練等の講習会の開催

例年、誰もが健全な生活を送れるように必要な知識の習得を目的に実施しているが、本年においては新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止した。

【 一般市民のための健康増進及び医療機関等との連携に関する事業 】

本事業は行政並びに医療機関との連携を図ることを目的とした事業である。その為、各自治体などの行政機関と協力して各種イベントへの参加、助成事業の実施に努める。また県内医療機関との連絡を密に取り、県民へ適切な医療の機械を提供できるように備えることを目的とする。

1. 医療機関との連携に関する事項

医療機関と柔道整復師による連携を推進し、県民により良い医療を提供することに寄与した。

2. 神奈川県隣接都県イベント等への協力・参加に関する事項

神奈川県隣接都県で開催するイベントや行事に県民が安心して参加できることを目的に参加・協力を行った。

第20回陣馬山トレイルレースプレ大会

令和4年8月21日

救護員派遣

第77回国民体育大会 テニス競技

令和4年10月12日

救護員派遣

第20回陣馬山トレイルレース

令和4年11月13日

救護員派遣

【 広報活動に関する事業 】

本事業は、広報活動を通して、主に本会の公益目的事業を啓蒙・周知することを目的とする。

1. 広報誌の発行

柔道整復師が行った各種公益事業並びに事業活動の情報を周知し、その活動に参加を啓蒙する目的で「和」86号を令和5年3月に発行した。

2. 日整「Feel! Go!」への投稿

本会の事業活動を全国に発信すると共に各県の活動状況を把握し、国民に対して本会活動の指針と拡大を図るために投稿を検討した。

3. 会報による広報活動の推進を図る

本会で行われる公益目的事業のうち、特に受領委任払制度関係及び社会活動、災害活動を中心に事業計画、事業報告などの情報を会報に掲載。もって会員の公益目的事業への参加の推進を図る。

4. 公益目的事業等の取材活動

(1) 県内取材活動

本会柔道大会、学術大会等柔道整復師が行う活動を県民に伝え、本会の公益事業活動を推進・周知するために取材活動を行った。

(2) 県外取材活動

日整全国柔道大会、日整南関東予選会の県外取材活動をし、その情報を県民に伝え、本会の公益事業活

動を推進・周知するために取材活動を行った。

5. 広報部・支部担当者による合同部会を開催

例年、各支部で行なわれる事業について支部広報担当者が取材し、その内容を標記部会において検討するなど、本会の広報活動に必要な事業を企画・実施する為に開催しているが、本年においては新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止した。

6. 広報部会の開催

広報誌の企画・作成、取材活動の準備、災害対策活動、社会活動などの事業の推進する為に開催した。

7. ホームページによる広報事業

本会の事業を県民に情報伝達することにより、公益目的事業の周知を図った。

8. 養成学校への本会公益目的事業の説明会

例年、本会の事業の社会的有益性についての理解に努めることを目的とした公益目的事業の説明会を行なっているが、本年においては申込み校がなかったため中止となった。

9. その他広報活動に必要な事項

IT事業推進の実施

【 災害活動に関する事業 】

本事業は、神奈川県並びに市町村との協定に基づき、災害時の救護活動に備える訓練を通して、災害発生時に速やかに救護活動が行なわれるようにすることを目的とする。

1. 災害対策活動の推進

災害時帰宅困難者に対する生活支援物資の備蓄を行ない、また柔道整復師としての応急処置の資器材の点検・補充に努めた。

2. 救急救命講習会の開催

例年、災害時に対応できるように、必要とされる技術習得のため協同組合と共催しているが、本年においては新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止した。

<公2 医療制度及び社会保険制度等諸制度に関する事業>

本事業は受領委任払制度並びに保険取扱いの適正化を目的として行なった事業である。患者から委任を受けた療養費の受領が円滑に行なわれるように、審査委員会や関係機関への協力や講習会の開催などを通して、その制度が的確に運用されるように努めた。

1. 保険に関する講習会の実施

受領委任払制度の適正な運用のため講習会を下記の通り開催した。

(1) すべての柔道整復師を対象とした講習会

柔道整復療養費の算定基準改正についての説明や、保険者からの不支給・返戻への対応についての講習会を令和4年6月12日に開催した。

(2) 毎月新規開設者を対象として、健保取り扱いに関する説明

毎月の新規開設者を対象に、受領委任払いに関する基本的注意事項および施術録の作成・療養費支給申請書の作成・提出に関する基本的注意事項についての講習会を行った。

(3) 新規開設者の講習会の実施

開設2年以内の柔道整復師を対象とした保険講習会を令和5年3月18日に開催した。

2. 社会保障制度の調査研究

柔道整復師の施術にかかわる療養費制度（受領委任払制度）をはじめとする、柔道整復師に対する保険制度の適用が未だ十分に定着しない中で政府の動き（事業仕分け）を踏まえ保険の適正化を図ることが求められ、永続的に県民が安心して柔道整復の施術を受けられるようにするには、医療保険制度が柔道整復師と患者双方に正しく理解され公正、円滑に運営され、保険者である健康保険組合との十分な連携が必要となる。柔道整復師には関係法令、通知、質疑事例等の研修の促進と正しい制度の周知に取り組み、健康保険組合等保険者には、保険の適正化に向けた制度の運用や諸問題の解決のための情報交換を行うため、関東8都県で行う首都圏連絡会議や、全国の柔道整復保険部門の指導者による、全国保険担当者会議に参加し、保険制度の達成に協力し国民の利便性を

守るため調査研究した。

3. 関係官庁、保険者等との研修会の開催

例年、各種保険取扱いに関して、行政及び関係機関との研修会を下記の通り開催しているが、本年においては新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止となった。

- | | |
|--------------------------------------|--------------|
| (1) 健保連神奈川連合会・公益社団法人神奈川県柔道整復師会指導者研修会 | 第11回理事会第1号報告 |
| (2) 神奈川県国保連合会柔道整復施術療養費審査委員会指導者研修会 | 第6回理事会第1号報告 |
| (3) 神奈川労働局労災保険柔道整復施術料審査指導者研修会 | 第6回理事会第1号報告 |

4. 関係官庁等による講習会の開催

柔道整復業界を取り巻く諸問題について、柔道整復師の視野を広めるとともにこれら諸問題に的確に対処するため、関係官庁等から講師を招請し講演を行っているが、本年は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止した。

5. 他都道府県の保険取扱い等、全般について状況調査を実施

県外社団法人の状況調査、意見交換を実施した。

令和4年8月6日、9月21日開催

6. 神奈川社会保険柔道整復療養費審査委員会への参加

全国健康保険協会神奈川支部の依頼により、審査委員7名を標記委員会へ本会より推薦・派遣し、健康保険の取扱い業務の適正化に協力した。

7. 神奈川県国民健康保険柔道整復施術療養費審査委員会への参加

神奈川県国民健康保険団体連合会の依頼により、審査委員4名を標記委員会へ本会より推薦・派遣し、適正な保険業務が図られるように協力した。

8. 神奈川労働局労災保険柔道整復施術料審査委員会への参加

神奈川労働局の依頼により、本会から審査委員4名を標記委員会へ推薦・派遣し、労災保険制度が適正に行われるように協力した。

9. 生活保護法による医療扶助制度の支給の適正化

生活保護法による医療扶助制度の支給について、本会にて独自に審査・指導し、また、各自治体と連携を取ることで制度の適正な運用を図った。

10. 損保連絡会議の開催

柔道整復師による自動車賠償責任保険の運用の適正化を図るため、損保連絡会議を開催し、本会と損害保険協会及び損害保険料率算出機構と意見・情報交換を令和4年4月20日に行った。

11. 指導委員会の開催

受領委任制度を中心とした適正な保険取扱いに関し個別指導を実施した。

12. 保険部会の開催

患者である県民と行政、関係機関並びに柔道整復師の間に立ち、講習会や研修会の企画・準備や、個別に生じた保険業務に関わる問題の解決、行政や関係機関からの通達の周知など様々な事務作業を行い、適正な制度運用を図った。

13. 支給申請書電算処理の円滑化・合理化の実施

受領委任払いが速やかに行なわれるように、合理的な保険業務のための支給申請書電算処理のメンテナンスを実施した。

14. 「療養費支給申請書作成の手引き」見直し作成

「柔道整復施術療養費支給申請マニュアル」の一部改正について検討した。

15. その他受領委任払制度に関する事業に必要な事項

院内でのポスター掲示、パンフレットの配布等を促進した。

< 共益に関する事業 >

1. 表彰 規程に基づくもの

長年にわたり本会会員並びに本会職員として在籍し、法人運営並びに地域医療に貢献した会員に対して表彰を行なった。

- | | | |
|------------|-------|----|
| (1) 永年在籍表彰 | 50年表彰 | 4名 |
|------------|-------|----|

40年表彰 10名

30年表彰 12名

例年、本会柔道大会及び日整全国柔道大会において長年にわたり活躍し、本会の柔道事業に貢献した会員に対して表彰を行っているが、本年度において該当者はいなかった。

例年、本会主催の柔道大会で優秀な成績を取めた団体及び選手に対して表彰を行っているが、本年においては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い柔道大会が中止されたため、行われなかった。

例年、本会主催の学術大会に於いて、多年に亘る研究成果を発表し、整復医学の昂揚に寄与した発表者に対して表彰を行っているが、本年において該当者はいなかった。

<法人運営及び管理に関する事業>

本会の事業及び運営の円滑化を目的に以下の事業を行った。

1. 総会

通常総会 令和4年5月22日(日) 定款第18条、19条の規定により開催した。

- (1) 令和3年度事業報告について
- (2) 令和3年度決算報告・監査報告について

2. 理事会

定款第37条の規定により開催した。

3. 合同会議

- (1) 相談役・役員・支部長合同会議

会務伝達・意見聴取のため開催した。 令和4年4月23日、11月5日、令和5年1月28日開催

4. 委員会等

- (1) 柔道大会実行委員会 柔道大会開催に伴い実行委員会を開催した。
- (2) 支部長会 支部運営について会議を開催した。

5. 会報

重要事項、理事会、各部会務、支部事業、行事予定等の伝達及び報告のため毎月発行した。

6. 議事録

総会、理事会及び諸会議の議事録の作成と保管をした。

7. 入会案内の作成

8. 上部団体関係

- (1) 公益社団法人日本柔道整復師会及び関東ブロック会事業への協力
- (2) 公益社団法人日本柔道整復師会の入会・退会に関する事務処理業務

9. 事務局並びに会館管理に関する事項

10. 公益社団法人設立に関する事項

11. その他業務に必要な事項

- (1) 講習会

- ①新入会員を対象とした入会時講習会
- ②柔道整復師業務全般についての講習会

- (2) 業務研修会

- ①関東ブロック会と東京都柔道整復師会との合同連絡会議
令和4年11月12日開催
- ②事務職員との業務研修会
新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止した。
- ③その他関係団体との業務研修会

- (3) 総務部会の開催

理事会議録の作成整理、会報の発行及び業務処理のため開催した。

12. 入金・出金に関する事項

令和4年度予算書及び理事会承認に基づき入金・出金の確認と管理をした。

13. 会計関係帳簿・証憑等の整理、点検をした。

14. 会費に関する事項

- (1) 会費及び負担金の徴収をした。
- (2) 定率会費の算出をした。
- (3) 新規入会者の入会負担金および諸会費等を徴収した。

15. 財務諸表の作成

16. 内部管理目的に必要な書類の作成

17. 主な事業毎の決算報告

18. 会計監査

- (1) 顧問公認会計士による会計監査を実施した。
- (2) 監事による監査会（半期毎）を実施した。

19. 職員給与に関する事項

- (1) 給与・賞与・諸手当の計算及び年末調整を実施した。
- (2) タイムカードの集計をした。
- (3) 昇給に関する事項を検討した。

20. 財務部会の開催

理事会承認事項や行事ごとの支出の準備、及び支部運営会計の整理・点検並びに職員の給与計算のために必要に応じ開催した。

21. 支部会計に関する事項

帳簿、証憑の管理並びに会計処理の相談指導を行なった。

22. 顧問公認会計士による指導

公益法人会計に関する指導を受け、また諸官庁への定期提出書類の作成を行った。

23. 公益社団法人日本柔道整復師会への会費・入会金等に関する金銭処理

24. その他

公益目的事業及び法人運営を円滑に遂行するために必要な事務処理、会計処理に必要な事項を行なった。

(会員の現況)

令和4年3月 正会員 587名 準会員 62名 合計 649名

令和5年3月 正会員 568名 準会員 59名 合計 627名

令和4年度年間増減数 正会員 19名減 準会員 3名減 合計 22名減